

第1回 三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会	
会議録 【全文】	
日 時	令和元年7月16日（火曜日）14時00分～15時00分
会 場	三豊市役所4階 第2委員会室
出 席 者	別紙名簿参照 (欠席者：和田委員、吉田委員、秋山委員)
次 第	1. 開会 2. 新委員紹介・委嘱状交付 3. 会長あいさつ 4. 議事 (1) 第3次三豊市男女共同参画プランの平成30年度進捗状況 (2) 令和元年度三豊市男女共同参画関係事業について 5. 閉会
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会 次第 ・三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会 委員名簿 ・三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会 設置条例 ・第3次三豊市男女共同参画プラン進捗状況（資料1） ・令和元年度三豊市男女共同参画関係事業について（資料2）
会 議 の 概 要	1. 開会 (事務局) 定刻が参りましたので、ただ今から、令和元年度 第1回三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会を開会いたします。 本日の進行を務めさせていただきます、市民環境部人権課の浮草と申します。よろしく願いいたします。なお、会議はお手元の会次第に沿って行います。 それでは、最初に委嘱状の交付を行います。 昨年度委員を務められておりました安藤様、小林様、馬場様に代わりまして、新たに三豊市小中学校校長会会長 安藤 紳一 様、三豊市PTA連絡協議会会長 和田 英晃 様、三豊市農業委員 宮崎 和代 様の3名に新しく就任していただいております。本日、和田様につきましては欠席のご報告をいただいておりますので、安藤様、宮崎様は前へお進みいただきまして、委嘱状をお受け取りください。 【委嘱状交付】

（事務局）

次に、本日、委員の吉田様、和田様におかれましては、所用のため欠席との連絡をいただいておりますので、ご報告いたします。

続きまして、本協議会を担当する事務局に変更がありましたのでご報告いたします。4月1日の組織改編に伴い、本協議会の庶務は市民環境部人権課が所掌することになりました。私は課長の浮草と申します。また、人権課の阿佐が本協議会の事務を担当させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、金会長にご挨拶をいただきたいと思います。金会長、よろしくお願いいたします。

（金会長）

昨年に引き続き会長の役割を果たさせていただきます。不慣れでありますので、皆様にご協力いただきますとともに、支えていただければと思います。しばらく本協議会の開催はなかったんですが、その間に三豊市ではパートナーシップ制度の導入について議論されていることをおうかがいしまして、とてもうれしく思っています。個人的には実現していただければと思っていますし、本協議会とも関連があるのではと考えています。

また、本日は第1回ということで新しい委員、継続の委員の方もいらっしゃると思いますが、これまで活発な議論が行われてきましたので、これからも活発な議論をとおして良い結論が出せればと思っています。よろしくお願いいたします。

（事務局）

ありがとうございました。では議事にうつる前に、会議の公開について説明いたします。三豊市では「三豊市附属機関等の会議の公開に関する指針」を策定しており、本会のような条例に基づいて設置された委員会、審議会などについては、会議を公開することで、透明かつ公正な会議の運営、また市民の市政に対する理解を深め開かれた市政の実現を図っています。その指針により、今回の会議は原則公開とさせていただきます。また、併せて、会議資料、会議録等についても公表に努めると規定されており、三豊市公式ホームページにおいて、会議録を掲載する予定です。

それでは、ここからは、三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会設置条例第6条の規定により、会長が会議の議長となることになっておりますので、金会長に議事の進行をお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

（金会長）

では、議事に進みます前に、先ほど事務局から報告がありました会議の公開について確認をしたいと思います。先ほどの公開方法についてご異議のある方はいらっしゃいませんか。

それでは、本会議は原則公開とすることにいたします。

では、議案（1）第3次男女共同参画プランの平成30年度進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

〈事務局説明〉

（金会長）

ありがとうございます。それでは、委員の皆様からご意見等をお伺いしたいと思いますが、私からひとつよろしいでしょうか。プランの施策の具体的取り組み状況の中の、「地域で働く女性のネットワークづくり」が未達成ということですが、その説明の中の、「商工会に交付した商工会補助金」については、特定の事業に対して補助をする、といったものではないんですか。例えば、女性のスキルアップやネットワークづくりには使われないのでしょうか。

（事務局）

補助金の用途の詳細までは把握しておりませんが、具体的に用途が決められた補助金ではないと認識しております。

（金会長）

三豊市の男女プランにおいて、こういった目標をたてて事業を実施しているということは、商工会に伝えられているのでしょうか。本来であれば、女性のネットワークづくり等にこのような補助金が使われてもいいのに、と疑問に思います。

（事務局）

補助金の用途の具体的な内容については、担当課に確認をしたいと思います。

（山神副会長）

資料1－2の目標に対する状況なんですが、平成30年度の状況を見てみると、「令和4年度のアンケート調査により把握する」というものが多く、現段階では進捗状況がはっきりしません。こちらについては、来年度も進捗状況が出てこないということですね。なぜこういった目標設定を行ったのでしょうか。

（事務局）

本プランを策定する際に、市民や高校生、企業に対しアンケート調査を行いまして、その結果から目標を設定いたしました。ただ、アンケート調査にて状況を把握するとなると、毎年の進捗状況を把握することができませんので、次のプランの策定時には、アンケート調査により進捗状況を把握する項目については十分に検討しなくてはならないと考えております。

（山神副会長）

そうですね。どのような形でプランが進んでいるのか、何らかの形では把握しなければいけませんから。今日の会議はそういった会議なので。そのあたりを事務局のほうで検討していただきたいと思います。

（金会長）

大切なご意見だと思います。今はすでにプランが策定されてしまったので、今期はこのままいくしかないですね。

（事務局）

アンケート調査自体がプランを策定するために5年に一度行われているものですから、現在の時点では令和4年度のアンケート調査でしか進捗状況を把握できない状況です。

（山神副会長）

令和4年といたらプランの最終年度ですよ。このプランの評価の方法をそのように決めてしまったのであれば仕方のないことですが、1年ごとにどのように見ていくかは、検討の余地があると思います。

どの市町でも苦勞していることですが、こういったプランは課をまたいで実施する内容がありますよね。そういったこともあり大変だと思いますが、そちらも含めてどのような形に対応するかは事務局で考えられたほう

がいいかと思えます。

（大矢根委員）

商工会女性部の活動支援の件ですが、未達成の取り組みについてもっと具体的に調べたらどうかと思えます。また、昨年度末まで実施されておりました「三豊市男女共同参画推進活動事業補助金」についても、商工会女性部が助成を受けていました。そういった補助金をもらっていてなぜ未達成だったのか、次につなげていく大きな理由がもう少しはっきりすれば、次回に生かしていけると思えます。

（金会長）

ありがとうございました。次回から、事務局で詳しく確認いただいて、ご報告をお願いできればと思えます。

（大平委員）

プランの目標に対する状況の中での、子宮頸がん検診、乳がん検診の受診率の件で、三豊市は検診に力を入れていると認識しているんですが、残念ながら低い状況になっています。先ほどの説明では全国的に低い状況だということでしたが、この結果は残念だと思いました。

（金会長）

確かにそうですね。詳しい理由は何でしょうか。

（事務局）

平成28年度から、統計の対象者が国保保険者から住民全体に拡大されたためです。対象者のうち、市のがん検診を受診した方については受診率の把握が可能なのですが、その他で受診する場合は把握ができないため、結果として受診率が下がってしまいました。

ただ、厚労省の地域保健・健康増進事業報告において、三豊市は乳がん・子宮頸がんの受診率ともに県内1位となっており、受診率の高い市となっています。

（金会長）

子宮頸がん受診率が17.6%、乳がん検診受診率が23.1%で県内1位なんですか。

（事務局）

数値自体は低いんですが、厚労省の報告では県内1位となっております。

（山神副会長）

この数値だけを見ると低いんですが、県内の他自治体はもっと低いです。香川県内で比較すると、三豊市はこの数値でも高いということです。逆に言うと、県をあげた受診率の向上が大きな課題となっているのは確かです。

三豊市としては、対象者の基準の変更があったことが目標未達成の大きな理由となっているんですね。そういった説明を受けないとおそらく分からないことだと思います。

（大平委員）

早期発見ができるとう生存率も上がりますので、大切なことだと思います。

（金会長）

今後も注視していきたいですね。

（佐藤委員）

プランの個々の取り組みについては達成されているものがほとんどですが、例えば「男女共同参画プランの広報・普及」といっても、広報誌に1回掲載しただけで取り組みを達成したというのもどうかと思います。

あと、「健康相談や健康教室などの相談窓口及び健康診査の充実」の中で、働き盛りの女性を対象とした運動教室を開催とあります。こちらはおそらく平日に開催しているんですが、働き盛りの女性って平日には参加できないですね。こういった、取り組み達成となっている項目について実際の中身はどうなのかというのが見えにくいと思います。

来年、令和元年度の取り組みについても照会を行うと思いますが、今年とまったく同じではいけないと思います。平成30年度の取り組みに対してもっと精査を行い実りのあるものにしていかないと、達成となっても本当にこの取り組みで達成なのか、疑問に思う項目がいくつか見られます。

あと、障がい者に対する支援が薄いのではないかと思います。特に、発達障害のある子どもに対する対応が問題になってきている中で、発達障害を持つお子さんの保護者は本当に大変な状況です。ぱっと見では障害の有無が分からないので、そういった中で社会生活を送るのが大変だと聞いております。このようなことについても取り組みも更に必要なのではないで

しょうか。

（山神副会長）

障がい者への自立支援の項目がありますから、こちらの取り組みがもっと充実すればいいですね。

また、「子育てに関する学習機会の提供」の項目で、子育て支援課が発達障害児に関する理解を深める講演会を行っていますね。

（金会長）

ひとつのテーマに対して、ひとつの指標でカバーするのはなかなか難しいものがあります。その中では取り組みが不十分なものもあるかと思えます。本日出たご意見については次のプラン策定の際に生かせるものがあつたかと思えます。今の時点でプランの内容を変更するのも難しいことかと思えますので。

（山神副会長）

先ほど佐藤委員さんからもお話がありましたが、資料に書かれている取り組み内容と実際の中身については、何をもって達成とするかは基準が非常に難しいところがあります。これは、担当課で評価を行ったんですよ。

（事務局）

達成か未達成かの判断は、各担当課に任せています。

（山神副会長）

これだけ項目があるので本当に大変だと思いますが、達成の中にも何段階かあるんじゃないかなと。この項目については非常によくできた、または実施はしたけれどまだ改善点があるとか。達成した項目の中でも、各担当課で何かしらの改善点を示してくれば、私たち委員も評価の観点を理解しながら見ていくことができるのではと思います。

（金委員長）

貴重なご意見ありがとうございます。プランの進捗状況調査は毎年行いますから、次回に反映できそうであれば検討いただければありがたいです。

それでは、議題（1）については以上としたいと思います。

続いて、議題（2）「令和元年度三豊市男女共同参画関係事業」について、事務局から説明願います。

	<p><事務局説明></p> <p>(金会長) 議題（２）に関して、ご質問やご意見がありましたらお願いいたします。</p> <p>(山神副会長) 「男女共同参画セミナー」は毎年実施しているんですか。</p> <p>(事務局) そうです。基本的には講演会形式で実施します。</p> <p>(金会長) 前はどなたをお呼びしたんですか。</p> <p>(事務局) 前は百十四銀行の香西志帆氏をお招きし、セミナーを開催しました。銀行員とともに、映画監督もされている方です。</p> <p>(山神副会長) 参加者はどれくらいだったんですか。</p> <p>(大矢根委員) 私はその時に受付をしたんですが、会場いっぱいになっていました。</p> <p>(山神副会長) 会場はどちらで行ったんですか。</p> <p>(事務局) 三豊市市民交流センターです。 ちなみに、昨年度は男女共同参画セミナーの代わりに、国の交付金を使って女性活躍推進シンポジウムを開催しております。タレントの羽田美智子氏にご講演いただくとともに、市長と市内企業の代表者のパネルディスカッションも行いました。</p>
--	--

（金会長）

よろしいでしょうか。それでは、議題（2）を以上で終えたいと思います。では最後に、事務局から何かございますか。

〈事務局説明〉

（金会長）

それでは、本日の会議を終えたいと思います。委員の皆様には、ご協力いただきありがとうございました。事務局に進行をお返しします。

（事務局）

皆様、長時間のご審議、貴重なご意見をありがとうございました。最後に、小野市民環境部長からお礼を申し上げます。

（小野市民環境部長）

委員の皆様におかれましては、お忙しい中、ご審議や意見交換等、誠にありがとうございました。昨今、女性の活躍推進は最重要課題と我々も認識していると同時に、少子高齢化の時代において最大の潜在能力であります女性の力を生かしていかななくてはいけないと考えております。

こういった中、第3次三豊市男女共同参画プランの進捗状況についてお示しましたけれども、私ども人権課の取り組み項目について、未達成が2つあったのが非常に残念でした。達成に向けて、引き続き取り組んでいきたいと思っています。

また、意見の中でもありましたように、プランの取り組み状況についてももう少し評価を行いやすいよう工夫を行うとともに、いただいたご意見を参考に、実効性ある取り組みを行っていきたいと思います。

以上、簡単ですが、お礼のあいさつといたします。本日はありがとうございました。

（事務局）

以上を持ちまして 三豊市男女共同参画社会づくり推進協議会を終了いたします。本日は長時間にわたり、ありがとうございました。

（終了）